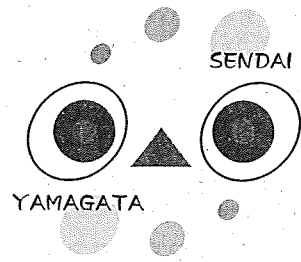


2015年(平成27年)3月1日(日曜日)

# 東北創造 女性の力を

議員や学生  
山形で交流



「みやぎ・やまがた地域を超えてチャレンジする女性の交流会」(みやぎ・やまがた女性交流機構など主催)が28日、山形市内であり、東日本大震災後の東北創造に欠かせない女性の力をテーマに意見交換した。

宮城、山形両県の女性経営者や議員、学生ら100人が参加。東北公益文科大の伊藤真知子教授を進行役に「つながる つたえる つくる 女性の力」と題し、3人がパネル討論した。

無添加せっけんを販売する地球の恵(仙台市)社長  
の樹美千子氏は、震災前後



「女性の力」をテーマにパネル討論した交流会

に挫折を経験しながら起業した経緯を紹介。「やりた  
い事があれば、まず飛び込  
むことが大事」と語った。

「企業経営は女性も男性  
も土俵は同じ」と話したの  
は、会社社長でもあるNP  
O法人元氣王国(酒田市)

理事長の佐藤香奈子氏。南  
三陸商工会(宮城県南三陸  
町)女性部副部長の山内ふ

み子氏は「『みんなで一  
緒に』を合言葉に復興に取り  
組んでいる」と報告した。

昼食交流会には吉村美栄  
子山形県知事も参加し「女  
性の感性、視点を生かすこ  
とは経済成長につながる」  
とウーマノミックスの重要性  
を唱えた。女性の活躍、被  
災地支援など七つのテーマ  
ごとに分科会も開かれた。